

「判断は頭 決断は肚」

豊橋市教育委員会教育長
山西正泰氏

1 はじめに

(1) コロナ禍における「判断」と「決断」

- ・上意下達は楽だが、校長の自主自立とは何か。管理職手当は、責任の重さに対する手当である
- ・判断するには判断基準があるが、決断に基準はない。決断は肚でしなければならない
- ・判断基準は「子どもの安全」が絶対的な土台。その上で、子どもにとって価値があるかどうか。どんなに価値あることも、子どもの命が失われたらマイナス評価になる

(2) 豊橋の教育理念

- ・本市の教育理念は「教育は生きる力を磨き深めることでなければならない」である
- ・この理念の具現のために「子どもを大事にした教育」を徹底することを伝えている

2 教育改革の必要性

(1) 教職員の多忙化解消

- ・多忙化解消は、やれるだろうかではなく、やらなければいけないと考え続けること
- ・校務支援システムを東三河4市で共同導入し、成果は出ている
- ・中学校部活動の朝練禁止…子どもの健康を守るという視点で豊橋医師会からも支援
- ・小学校部活動廃止…法的な根拠のない教職員のボランティアに頼るものからやめる
- ・メッセージ機能付き電話…6時半から翌日の朝7時半まではつながらない。保護者の苦情も慣れてくればなくなる

(2) 不易と流行のバランス

- ・GIGA スクールも英語教育も流行の教育と考えている
- ・不易の教育は、やはり従来の三河教育が進めてきた教育活動。三河教育が大事にしてきた「問題解決学習」は、矜持(プライド)をもって進めるべき
- ・今回の学習指導要領が、従来の改訂と違うのは3つである。①今までの改訂が学習内容だけだったのが、学習方法「主体的・対話的で深い学び」にまで言及したこと ②教科のねらいを「柱部分」とし、その下に「資質能力」を3つ並べることで表記を統

一したこと ③前文がつき「持続可能な社会の創り手」という言葉が明記されたこと

(3) 改革時の杖言葉

・改革を進める時には、杖言葉（倒れそうになったとき、支えてくれる言葉）をもつことが大切である

・「創造は破壊の上に成り立つ 破壊する勇気がなければ何も生まれない」

（芳村思風）

・「自己あれば敵あり、自己なければ敵なし」（山岡鉄舟）

・「流れのない水は淀む」「安住は悪魔の褥」 等

3 教育改革の困難性

(1) 予算確保にむけて（サマーレビュー）

・「GIGA スクール構想」…端末と環境整備のための費用

・「のびるん de スクール」…小学校部活廃止後の教員不関与の「新たな学びの場」。教育課程内で体験できないような内容を教えてくれる（フェイクスのバスケット等）

・「小学校プールの民間委託」…52全小学校で、令和7年度には完全実施予定

・発達障害の支援員や、外国人児童生徒教育相談員などの増員分人件費

(2) 政治的中立とはいえ…

・市長公約は市民の市長への負託と捉え、公約の具現にむけて動くのが事務局の仕事

・予算は様々な政党から成る議会（市民の代表）の議決があるので簡単にはいかない

4 おわりに

(1) 「判断は頭 決断は肚」

・校長室がある理由は二つである。①多くの情報を集め、最終的に静かに決断する場所

②来客をもてなすための応接室の役割をもった場所

・「危機管理のさしすせそ」を常に意識しておく

さ…最悪を考え し…慎重に す…素早く せ…誠意をもって そ…組織で動く

(2) 読書のすすめ …「座右の銘」と「杖言葉」

・月刊誌『致知』

・『社長の教科書』『上司と部下の教科書』 新将命 致知出版

・『資質・能力と学びのメカニズム』『学習指導要領ポイント整理・総則』 奈須正裕 東洋館出版

・『いまこそ感性は力』 芳村思風・行徳哲男 致知出版

・『JALの奇跡』 大田嘉仁 致知出版

